平成２１年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校２年　国語　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点 国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
①	1	(1)		話すこと･聞くこと ２・３年	ウ　話の中心の部分と付加的な部分の関係に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて、聞き取ること	話の内容を正確に聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと･聞くこと ２・３年	イ　事実と意見との関係に注意し、話の展開を考えて、聞き取ること	対話で聞いたことをもとに、話の内容にあうように考えをまとめること。		○					○
③		(3)		話すこと･聞くこと ２・３年	（関心・意欲・態度）	対話の流れに応じた話題を選び、相手に応じた内容を的確な話し言葉で表現しようとすること。	○					○	
④		(4)		話すこと･聞くこと ２・３年	ア　広い範囲から話題を求め、話したり聞いたりして、自分のものの見方や考え方を広めたり深めたりすること	対話の中で相手のものの見方や考え方をとらえ、それに対する自分の意見をまとめることで、自分の考え方を深めること。		○					○
⑤	2	(1)	①	言語事項　小６年	「いただき」と読むこと	小学校６年配当の「頂」を、「いただき」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑥			②	言語事項　１年 小４年	「ちょうぼう」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「眺」と小学校４年配当の「望」を組み合わせた熟語「眺望」を、「ちょうぼう」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			③	言語事項　小６年	「あやま（り）」と読むこと	小学校６年配当の「誤」を、「あやま（り）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑧			④	言語事項　２年	「ただよ（う）」と読むこと	中学校２年で学習する常用漢字「漂（う）」を、「ただよ（う）」と正しく訓読みすること。					○	○	
⑨			⑤	言語事項　１年 小１年	「のきさき」と読むこと	中学校１年で学習する常用漢字「軒」と小学校１年配当の「先」を組み合わせた熟語「軒先」を、「のきさき」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑥	言語事項　小６年	「納（める）」と書くこと	小学校６年配当の「納（める）」を、正しく書くこと。					○	○	
⑪			⑦	言語事項　１年	「掘（る）」と書くこと	中学校１年で学習する常用漢字「掘（る）」を、部首に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑫			⑧	言語事項　小６年	「訪（れる）」と書くこと	小学校６年配当の「訪（れる）」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			⑨	言語事項　１年 小２年	「渡来」と書くこと	中学校１年で学習する常用漢字「渡」と小学校２年配当「来」を組み合わせた熟語「渡来」を、正しく書くこと。					○	○	
⑭			⑩	言語事項　小６年	「困難」と書くこと	小学校６年配当の「困」「難」を組み合わせた熟語「困難」を、正しく書くこと。					○	○	
⑮		(2)		言語事項　２・３年	(1)-ｵ　文の成分の照応について考えること	文の成分について理解し、修飾・被修飾の関係を理解すること。					○	○	
⑯		(3)		言語事項　２・３年	(1)-ｳ　語感を磨き語彙を豊かにすること	語彙を豊かにし、文意に適した四字熟語を書くこと。					○	○	
⑰		(4)		言語事項　２・３年	(3)-ｲ　漢字の楷書や行書の書き方を理解して書くこと	「いとへん」について、点画の連続や省略に気を付けて書くこと。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑱	3	(1)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・読むことの配慮事項　イ	文章中の「心の色」の「色」の意味を正しく理解すること。				○		○	
⑲		(2)		読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・読むことの配慮事項　イ	文章の概要をとらえ、筆者の手紙に対する考えを理解すること。				○		○	
⑳		(3)		読むこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	読み取ったことと資料の内容をもとに、自分の考えをまとめようとすること。	○						○
㉑				読むこと　２・３年	ウ　文章の特徴に注意して読むこと ・読むことの配慮事項　イ	文章の内容を読み取り、原文の内容を受けながら、資料の内容をもとに、自分の考えをまとめること。				○			○
㉒	4	(1)		読むこと　２・３年	ア　文脈の中における語句の効果的な使い方について理解し、自分の言葉の使い方に役立てること	文章の内容を正確にとらえ、文脈の中での的確で効果的な語句の使い方を理解すること。				○		○	
㉓		(2)		読むこと　１年	イ　文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること	文章の内容を正確にとらえ、要約すること。				○		○	
㉔		(3)		読むこと　２・３年	イ　書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解に役立てること	論理の展開の仕方をとらえ、書き手の考えを読み取ること。				○		○	
㉕		(4)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	資料を生かしながら、推敲しようとすること。	○					○	
㉖				書くこと　２・３年	オ　書いた文章を読み返し、文や文章を整えて、説得力のある文章にすること	資料を根拠にものの見方や考え方を深め、「意見」「根拠」を資料を生かしながら具体的に書くこと。			○			○	
㉗				書くこと　２・３年	オ　書いた文章を読み返し、文や文章を整えて、説得力のある文章にすること	自分の意見が相手に効果的に伝わるように、論理の展開に気を付けて書くこと。			○				○
㉘				言語事項　２・３年	(1)-オ　文の成分の順序や照応について考えること	文の成分の照応等に注意して正しく記述し、誤字・脱字に気を付けて書くこと。					○	○	
㉙		(5)		書くこと　２・３年	（関心・意欲・態度）	書いた文章を互いに読み合い、自分の表現に役立てようとすること。	○						○
㉚				書くこと　２・３年	カ　書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や材料の活用の仕方などについて自分の表現に役立てること	書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や材料の活用の仕方などについて、批評すること。			○				○